

はじめませんか 祈る心のある暮らし

○なぜ家庭や会社・お店に神棚を設けるのですか？

昔ながらの家には必ず神棚があり、祖先をまつる仏壇がありました。神々を崇めることと祖先を敬うことは、別のことではありません。自分たちの基を築いてくださった祖先と、様々な恵みを我々に与え育ててくれた天地は、間違いない繋がっているからです。

どちらかが疎かになると、本来の日本の伝統的な祈りの形は失われてしまい、どちらも成り立たなくなるのです。

家庭や会社・お店に神棚を設けることは、難しいことではありません。

近年は生活様式もかわり、場所がないという方もおられますが、まつることの本質である「おもてなしの心」から外れなければ、簡素であっても身近に設けられるのが望ましいでしょう。日本人が古くから大切にしてきた、日々の生活の何気ない日常に感謝する気持ちが、家庭の安定に繋がるのです。はじめてみませんか、御札（神棚）のある暮らし。

○なぜ神宮大麻と氏神様の御神札を

おまつりするのですか？

太陽が総ての地を照らし命を与えるように、天照大御神様は各地の神様の御神威（おちから）を高めてください。

神宮大麻と氏神様の御神札を一緒におまつりすることで、より御神威が増すのです。神宮大麻は、伊勢の神宮にお参りするのと同じ気持ちで家庭や会社・お店においても毎日感謝と祈りを捧げられるように、明治天皇の思召しにより皆様の近くの氏神さまから全国に頒布されています。

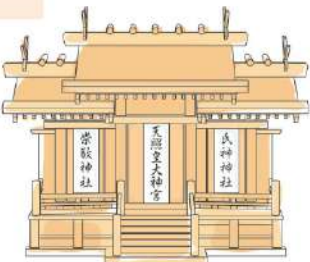
※氏神様の御神札とは、各地域の土地の神様のお神札です。氏神様とご家庭をつなぎ守って下します。

※神宮大麻とは、伊勢の神宮に、おまつりされている天照大御神様への感謝の気持ちを捧げる御神札です。日本とすべての国民の平安を守ってください。何度も祓いをされて、氏神様から皆様に届けられます。

※崇敬神社の御神札とは、個人の特別な信仰等によりお参りされる神社の御神札です。何社もの御神札をおまつりしても構いません。



一社造り



三社造り

○どのようにお参りしたらよいですか？

朝夕に、「二拝・二拍手・一拝」の作法でお参りしましょう。
(拝…深い礼、お辞儀のこと)